

# LINE

作・サカイリユリカ

## 【登場人物】

並ぶ人1〜40

※並ぶ人は便宜上数字を振ってあるだけです。40人で演じる必要はありません。上演に際して適宜変更可能。兼役も可能。

※左記登場人物は区別のため名前を付けているが、並ぶ人の中で配役し演じてもらって構わない。

[1]

行きずりの男

行きずりの女

メジャー女

運ぶ人1

運ぶ人2

舞台上には下手から上手にかけて奇妙な行列がのびている。

行列は、定期的に前に進んでいる。

ゆっくり進んでいると思いきや、急に結構進んだりもする。

※なお、行列が進んで舞台上からハケてしまった人は、

裏を通ってまた何事もなかったかのように行列の一番後ろへ

並ぶことで兼役が可能。

並ぶ人1      なんだか・・・疲れませんか

並ぶ人2      え

並ぶ人1      もう足が棒みたいですよ

並ぶ人2      ああ、まあ確かにちよつと疲れましたね

並ぶ人1      座りませんか

並ぶ人2      あ、ここで

並ぶ人1      ええ、はい。(ゆっくりとその場に腰を下ろし)

ああー・・・ぐくらくぐくらく

並ぶ人2      (つられるようにその場に腰を下ろし) ふう

並ぶ人1と並ぶ人2、かかとを地面につけたまま足を広げて

しゃがむ体勢（いわゆる和式便所で用を足す際の姿勢）

間。

並ぶ人1 （列の前の方を指さし）見てくださいよ、あの人なん

てマイ椅子を持ってきたみたいなんです

並ぶ人2 うわ、ほんとだ・・

並ぶ人1 迷惑ですね

並ぶ人2ほんと、迷惑

並ぶ人1 そんなに座りたいんですかね

並ぶ人2 え

並ぶ人1 わざわざ持ってきてまで、イスを

並ぶ人2 たしかに

並ぶ人1 大して疲れてもないクセに、すぐに座りたがって

ラクだからって背もたれによっかかるわ

並ぶ人2 飽きたからって我慢しないであくびするわ

並ぶ人1 終いには眠くなってきたからいびきかいて寝るわ

一瞬の間。

並ぶ人2 信じられない、あんな堂々と人前で

並ぶ人1 ええ、恥ずかしくないんですかね

並ぶ人2 ないんでしょう

並ぶ人1 ああ嫌だ嫌だ、ああはなりたくない

間。

並ぶ人1 ところで、あのイスってほんとにマイ椅子なんですか

並ぶ人2 そうっぽく見えます

並ぶ人1 でももしかしたら、あの人のイスじゃないかもしれないな

くないですか

並ぶ人2 そうなんですかね

列、前に少し進む。並ぶ人1と並ぶ人2、しゃがんだまま前へ。

マイ椅子に座っている人、イスごと前に進む。

並ぶ人1 あの人、今イスごと進みましたよ

並ぶ人2 ですね

並ぶ人 1 え、やっぱりあの人のイスなのか

並ぶ人 2 ……そしたらいつになるんですか！

並ぶ人 1 いつって何が？

並ぶ人 2 え、だからあの人がイス持って移動してたらあのイスはあの人のものみたいになってますけど

そしたら私たちはいつになったらあのイスに座ることが出来るっていうんでしょうか

並ぶ人 1 ああ、え、…座りたいんですかあなた

並ぶ人 2 そうとは言ってますんよ。ていうか現に私たち座ってるじゃないですかもう。イスに座るかどうかの話ですよ  
よね

並ぶ人 1 私たちは今座ってないですよ、腰をおろしただけです

並ぶ人 2 はあ

並ぶ人 1 まさか、もうこの体勢がっらくなってきたんじや

並ぶ人 2 え…？

並ぶ人 1 あなた、日ごろ足腰鍛えてなさそうですし

今、じわじわと腰にキてるんじゃないやありません？

並ぶ人 2 失礼な、これでも鍛えてます。

毎日何時間も立ちっぱなしなんですから

並ぶ人1      それって鍛えてるって言えませんかよ

並ぶ人2      そういうあなたはどうかですか

並ぶ人1      ……分かりました。ではこうしましょう

並ぶ人1、おもむろにその場で靴を脱ぎ正座する。

並ぶ人1      さあ、あなたも正座してください

並ぶ人2      え……？

並ぶ人1      出来ないんですか正座？

並ぶ人2      いや、出来ますけど……今は出来ないっていうか。

ほら。靴はいてるんで。お尻が汚れちゃう

並ぶ人1      だったら靴を脱げばいいでしょう私みたいに。それと

も何か、靴を脱げない理由でも？

靴下に穴があいてようが私は気にしませんよ

並ぶ人2      穴なんてあいてません

並ぶ人1      ではどうして靴を脱いで正座しないんですか

並ぶ人2      ここは外ですし

並ぶ人1 やっぱりできないんですね正座が

並ぶ人2 できます！・・・わかりましたよ

並ぶ人2、しふしぶ靴を脱いで正座する。

並ぶ人2 ほら。できますよ正座くらい

間。

並ぶ人2 なんだか落ち着きますね

並ぶ人1 でしょう

列、前に進む。

並ぶ人2、立ち上がって靴を履き、前に進もうとする。

立ち上がろうとしない並ぶ人1。

並ぶ人2 あれ、どうしたんですか

並ぶ人1 いえ、あのちよつと

並ぶ人2 まさか、

並ぶ人1 そんなことありませんよ！

私は正座し慣れてるんですから！ホラ・・・

並ぶ人1、無理やり立とうとするが途中で地面に崩れ落ちる。

並ぶ人1 （足をさすりながら）いたたたた・・・

並ぶ人2 やっぱりしびれてるじゃないですか

並ぶ人1 ……

並ぶ人2 大丈夫です、すぐ治りますよ。それまで肩でもお貸し  
しましうか

並ぶ人1 結構です

並ぶ人1、ふらふらと足を引きずるようにしながらなんとか

立つが、結果的に列から抜ける形になる。

並ぶ人2 え、抜けちゃうんですか

並ぶ人1 え、いや



並ぶ人2 残念だ

並ぶ人3 せっかくここまで進んだのに・

並ぶ人4 お気の毒さまです

並ぶ人5 御愁傷様です

並ぶ人2 あなたの分も私たちが並びますからね

並ぶ人1 いや、私は並んでいた・・・痛い

並ぶ人たち、その様子を見て顔を見合わせる。

並ぶ人2 無理はなさらず。

お帰りは、あちらです。

並ぶ人2、並ぶ人1が脱いだ靴を拾って差し出す。

並ぶ人1、足を引きずりながら列から去っていく。

列、前に進む。

上手から連れ立ってやってくる男女。見つめ合い、さながら

恋人同士のようである。

行きずりの女 あのこと今さらですけど私たちって

行きずりの男 成り行きですよ

行きずりの女 やっぱり成り行きですか

行きずりの男 ええ、そうでしょうね

行きずりの女 いやだわ私ったら、成り行きの関係だなんて・

行きずりの男 何今更恥ずかしがってるの、君と僕の仲なのに

行きずりの女 だってなんだか成り行きて・成り行きの関係

だなんてその・、ふしだらじゃありません？

行きずりの男 いいじゃないですか、ふしだらで

行きずりの女 でも・、なんだか、ほら、響きが・

行きずりの男 いい響きじゃないですか、ふしだら

行きずりの女 そうかしらねえ

行きずりの男 不安ですか

行きずりの女 不安だわ

行きずりの男 本当に不安だけ？

行きずりの女 え

行きずりの男 ・・・・ほんとは？

行きずりの女 ・・・・ちよっと、楽しみ

行きずりの男　でしょ

良い雰囲気の男女の様子を振り返って見て顔をしかめる人たち。

並ぶ人6　　ほんと困りますねあの人たち

並ぶ人7　　ここどこだと思ってるんでしょうね

並ぶ人8　　見られると興奮するタイプですかね

並ぶ人9　　完全に2人だけの世界に入っちゃってるよ

並ぶ人10　　見るんじゃない。後ろを向くな、前だけ見てろ

男女二人は隣同士になって列の最後尾に並ぶ。

並ぶ人11　　ちよつと・・・横に広がらないでくれませんか

行きずりの男　え

並ぶ人11　　一列なんですよこの列

行きずりの女　いえ、わたしたち二人だし、一応

行きずりの男　ええ、ペアですから

並ぶ人11　　そんなのは見りや分かりますよ

行きずりの男　じゃあ問題ないじゃないですか。

ちゃんと順番を守って並んでるんですから

並ぶ人11　そうじゃなくて、横に広がらないでくださいよ

後から来た人が勘違いするじゃないですか

ああこの列は二列なんだなって

行きずりの女　それは勘違いする人がいけないんじゃないの。

いいじゃない私たちはちゃんと並んでいます

並ぶ人11　はあ、これだから

行きずりの男　はい？

並ぶ人11　いえ、なんでも

あのですね、順番が来たらどちらかが先に

行かなきゃならないんですよ？

行きずりの男　それはそうか

並ぶ人11　分かっていますか

行きずりの女　・・・え、そうか。あらどうしましょう

並ぶ人11　どうするんですか

行きずりの男　君が前に行ったら

行きずりの女　無理よ、私があなたの前なんて、無理だわ。

あなたが先に行って

行きずりの男 え、でも

並ぶ人11 早く決めてもらえます

行きずりの女 いいから、ほら

男の後ろに行き、列におとなしく収まる女。

行きずりの男、前を向いたまま腕を後ろに回し、

自分の背中に自分の指で何か書きつけはじめる――

行きずりの女 ああ

行きずりの女、男の背中に自分の指で何か書きつける。

こうして二人の無言の筆談は続く――

また列は前に進む。

上手から、カニ歩き（横歩き）でやってくる二人。

並ぶ人12 あの、どうすれば

並ぶ人13 だいじょうぶですよ、前を見ていれば

並ぶ人12 でもあんまり見るのも

並ぶ人1 3 だいじょうぶですよ

並ぶ人1 2 はあ

並ぶ人1 3 わかりますからそのうち

並ぶ人1 2 そういうんもんでしょうか

並ぶ人1 3 ええ

いったん列に並ぶ二人。

列が前に進む際も、ちょこちょこ力二歩きのまま前に進む。

並ぶ人1 2 あの

並ぶ人1 3 はい

並ぶ人1 2 疲れませんかその歩き方

並ぶ人1 3 あなたこそ

並ぶ人1 2 私は平気です

並ぶ人1 3 私も平気です

並ぶ人1 2 なんかなつかしいなあ、この感じ

並ぶ人1 3 はい？

並ぶ人1 2 いや、前にもこんなことがあったような気がしまして

並ぶ人13 あー

並ぶ人12 なつかしいなあ

並ぶ人13 そういえばあったような気がしますね

並ぶ人12 でしょう

並ぶ人13 ええ

並ぶ人12 え、もしかして私たちどこかで会ってたりして

並ぶ人13 そうなんですかね

並ぶ人12 え、どちらから来られました

並ぶ人13 あっちの・・・南かな

並ぶ人12 奇遇ですね、私もですよ

並ぶ人13 それはそれは

列、前に進む。二人、カニ歩きのまま進んでいく。

並ぶ人12 あっ

並ぶ人13 え

並ぶ人12 なんか踏んだような

並ぶ人13 なんですか

並ぶ人1 2 わかんないけど

並ぶ人1 3 気のせいじゃないですか

並ぶ人1 2 そうかな

並ぶ人1 3 それか、アリかも

並ぶ人1 2 ああ、アリか

並ぶ人1 3 アリってね

並ぶ人1 2 うん

並ぶ人1 3 なんか、におい出してるらしいんですよ

並ぶ人1 2 におい

並ぶ人1 3 そうそう

並ぶ人1 2 あー、においのある方へ行くわけだ

並ぶ人1 3 みたいですよ

並ぶ人1 2 それがこう、道標になるみたいな

並ぶ人1 3 そうなんじゃないですかね

並ぶ人1 2 甘いかな

並ぶ人1 3 え？

並ぶ人1 2 アリのにおい。甘いのかなって

甘かったら私もついついそっちに行ってしまいそう



並ぶ人1 3 ついていっても、アリの巣にしかつきませんよ

並ぶ人1 2 それもそうか

並ぶ人1 3 でも甘いんじゃないんですかね、においは

並ぶ人1 2、その場で大きく息を吸う。

並ぶ人1 3 人間にはわからないですよ

並ぶ人1 2 (笑って) そりやそうか。痛っ

並ぶ人1 3 どうしました

並ぶ人1 2 なんか噛まれた

並ぶ人1 3 アリじゃないですか

並ぶ人1 2 そうかも

並ぶ人1 3 意外と痛いんですよ

並ぶ人1 2 うん びっくりしちやいました

列は前に進む。

上手からメジャーをするすると伸ばしながら女が出てきて

行列の途中で止まる。

メジャー女 すいません

並ぶ人14 はい・・・？

メジャー女 あの・・・今あなたがいる場所ね、あ、そう、そこ・・・

その今、ちょうど踏んでるあたり・・・

私が3年前から予約してたんですよ

並ぶ人14 はあ？

メジャー女 いや、だからね、今日●月●日●曜日の（実際の日

付と曜日を言う）の●時●分（実際の時間を言う）

にほら、そこから●センチメートル（実際測った長

さを言う）のここをね、予約してたんです、3年も

前から！

並ぶ人14 えっ、え、なんなんですかあなた

メジャー女 え・・・？

並ぶ人14 いえあの・・・え、なに、予約・・・？

メジャー女 そうです、そこを

並ぶ人14 予約って何の予約ですか

メジャー女 場所の予約ですよ

並ぶ人14 場所・・・？え、あの、じゃあ私にどうしろと

メジャー女 だから申し訳ないんですけど、そこどいてくれませ

ん

並ぶ人14 いや、何言っちゃってるんですか

メジャー女 ですから予約してるんですね私は

3年も前から、だいぶ待ちましたよ

並ぶ人14 いい加減にしてくれます

メジャー女 早くどいてよ

並ぶ人14 いやいや、ありえませんから、やめてください

メジャー女 あんたの方がありえないわよ

並ぶ人14 なんなんですか、こっちだってね並んでるんです

メジャー女 さっさとどいてください

並ぶ人14 いや、無理です、無理 意味分かりませんから

メジャー女 人を呼びますよ

並ぶ人14 あー、もう・・・めんどくせえな

メジャー女 聞こえてます？人を呼ぶって言ってるのよ

並ぶ人14 どなたか呼べるんですか

メジャー女 いいんですかほんとに呼んでも

並ぶ人14 えっ、ちょっと待って。なにあなたはさ、この行列

に並びたいわけなんですか

メジャー女

そういうわけじゃないですけど

並ぶ人14

だって、そしたら迷惑ですよ・・・

（後ろにいる人に向かって）あなたも迷惑ですよね

並ぶ人15

え

並ぶ人14

だってホラ、あなただってせっかく並んでいたのに

この人がここに入っちゃったら抜かされちゃうんで

すよ 順番

並ぶ人15

ああ、そうか・・・え、それは困るなちよっと

メジャー女

いいじゃないですか私1人くらい

並ぶ人14

良くないですよ たかが1人、されど1人です

メジャー女

うるさいわね、とにかく予約優先でしょ

並ぶ人14

予約も何も私は並んでたんですよずっと

メジャー女

それと私の予約とは関係ないでしょうが

並ぶ人14

それを言うなら私が並んでいたのと

あなたの予約も関係ないでしょうが

メジャー女

じゃあこの予約どうしてくれるのよ

並ぶ人14

こっちの立場はどうしてくれるんですか

並ぶ人 1 6

あのお・・・あのちよつと、やつぱり駄目ですよ

メジャー女

何なのよあんたは

並ぶ人 1 6

なんと言いますか、ほら、ご予約は計画的でなければ

メジャー女

あんたには関係ないでしょうが。というか予約の  
時点で計画してるんですこっちは。

いいから早くどきなさいよ

並ぶ人 1 4

なんなんですかあなたはさつきから人が大人しく  
してると思えばズケズケと・・・

だいたいね、一体何の予約なんです？

こんな場所で、お花見でもするんですか

並ぶ人 1 5

お花咲いてないですよ

並ぶ人 1 6

タイムカプセルかなんかかな

並ぶ人 1 4

タイムカプセル？ここ掘れないでしょ・・・？

並ぶ人 1 5

この地面固いですからね

並ぶ人 1 6

3年前はもしかしたら掘れたんじゃない

並ぶ人 1 4

ああ・・・全部土だったってこと

並ぶ人 1 6

そうそう

並ぶ人15 砂浜だったかも

並ぶ人16 それはどうかなあ。3年でしょだって

並ぶ人14 ああ・・・ですよね え、あなた掘るんですかここ

メジャー女 いいでしょ別に何に使おうが！私の勝手じゃない

並ぶ人14 いやいや、あんまり勝手気ままにされても困るんで

すよみんな並んでるわけなんで

メジャー女 どのくらいこの日を楽しみにしてたと思ってるのよ

並ぶ人14 それを言うならこっちの楽しみも奪わないでいただ

けますか

メジャー女 とにかく私の予約を優先してもらわないと。

（時計を見て）もう、予約した時間を●分●秒（実際

かかった時間）も過ぎちゃったじゃないの

並ぶ人14 あんたがほんとに予約したんだかどうかもほんととは

怪しいな。証拠はあるのか証拠

メジャー女 （その場に陣取るようにどっかりと座り）

したもんはしたんです

並ぶ人15 ちょっと・・・

並ぶ人14 え、予約した時間過ぎたんでしょ

メジャー女

過ぎましたよあなたたちのせいで

並ぶ人16

過ぎたなら予約は無効じゃありませんか

メジャー女

え

並ぶ人14

確かにそうですね

メジャー女

だってそれはあなたたちが

並ぶ人15

もう一度取りなおしたらどうです

メジャー女

え

並ぶ人14

そうですよ、それがいいです、そうすべきです

メジャー女

だってこの予約はやっと取れたものなのよ

どのくらい大変だったと思ってるのよ

並ぶ人14

だからそれが無効になったんだから、

また取り直すしかないじゃないですか

並ぶ人16

取り直し取り直し

メジャー女

また取れっていうの

並ぶ人14

そうです、楽しみは後にとっておいた方がいい。

今楽しみを逃しましたが、また何年後かに予約出来

たら、その間楽しみにし続けることができる。

あ、それを繰り返したら一生楽しめるのでは

メジャー女      なによそれ

並ぶ人14      取り直すには、わかってますよね

メジャー女      この列に並ぶ

並ぶ人14      分かってるじゃないですか      ではさあ、早く

並ぶ人16      早く

メジャー女      でも、そんな

並ぶ人15      いいから、早く

行列、また前に進む。

並ぶ人15、行列からメジャー女を押し出す。

メジャー女は仕方なく一番後ろに向かう。

と、突然に伝言ゲームが始まる。下手から声が聞こえる。

声      今半分くらいです

下手にいる人は、後ろの人へ、後ろの人はその後ろの人へと

伝言ゲームが展開される。(回している内容は聞こえない)

一番後ろの人へ伝言が回る。



並ぶ人17      ……いまはんぺん食いたいです…？

並ぶ人たち、その言葉に一斉に顔を見合せる。

舞台奥からなにかが落ちたかのような不吉な音がする。

並んでいる人たち、音のした方角を向く。

並ぶ人18      わっ

並ぶ人19      なんですか今の

並ぶ人18      さあ、なんだろう

並ぶ人20      なんかこう、どさって感じじゃなかったですか

並ぶ人18      そうだったかな

並ぶ人19      ああ、なにかが落ちたような感じでしたよね

並ぶ人20      そうです、…なんかこう、重いものが…

並ぶ人18      それって、もしかして

並ぶ人20      えっ

並ぶ人19      ちょっとやめてくださいよ縁起でもない

並ぶ人20      じゃあ、なんだっていうんですか

並ぶ人19      知らないですよ

並ぶ人20 いや、でも

並ぶ人18 え、見てきてくれません

並ぶ人20 私が？

並ぶ人19 だってもしかしたら、もしかしたらってことが

あるでしょう

並ぶ人20 なんなんですかそのもしかしたらって

並ぶ人19 だからそれは、ねえ

並ぶ人20 あー、うーんそれはあってほしくはないですけど

並ぶ人19 でもほら、もしかってこともありますから

並ぶ人20 え、じゃあご自分で見に行かれたらどうです

並ぶ人19 いやいや、だってほら・・そういうのって、

見たくないじゃないですかできれば

並ぶ人18 でも、何かが落ちたんじゃないかもしれないですよ

並ぶ人20 まあそれは

並ぶ人18 実は何もなくて私たちの気のせいだったってことも

どこからともなく、また先ほどのような不吉な音がある。

並ぶ人たちの何人か、上を見上げる。

並ぶ人 1 8 うーん

並ぶ人 1 9 うわ、まぶしい

並ぶ人 2 0 上に何かあるんですか

並ぶ人 1 8 いや、ほら音が

並ぶ人 2 0 上じゃあないでしょう

並ぶ人 1 8 え

並ぶ人 2 0 だってなにか落ちたんだったら下じゃないですか

並ぶ人 1 8 そうですけど

並ぶ人 1 9 でも、落ちてくるのは上からなんじゃ

並ぶ人 1 8 ああ

並ぶ人 2 0 まぶしい

並ぶ人 1 8 何もないですよ

並ぶ人 1 9 何もないってことはないでしょう

並ぶ人 1 8 え

並ぶ人 1 9 いやほら、上に

並ぶ人 1 8 ああ何かはあるのか

並ぶ人 2 0 何も見えないですけどねーまぶしくって

どこからともなく、2人の男が向かい合う形で、人ひとり分

くらいの大きさのズタ袋を頭の上に持ち上げて運びながら

やってくる。

運ぶ人1 あ、そこ気をつけて

運ぶ人2 ああ、はい・・・あの、

運ぶ人1 ゆっくりね

運ぶ人2 はい あの、お知り合いだったんですか

運ぶ人1 え

運ぶ人2 いや、だからその

運ぶ人1 ああ、ええ？

運ぶ人2 どういう

運ぶ人1 はい？

運ぶ人2 どういったご関係で

運ぶ人1 あー・・・まあなんか縁があつて、

運ぶ人2 縁

運ぶ人1 うん、あ、後ろ後ろ

運ぶ人2 ああ・・・恩人とかそういう

運ぶ人 1 いやいや、そういうあれじゃ

2人、ズタ袋を持ったまま列の一番後ろに並ぶ。

運ぶ人 2 ふう

運ぶ人 1 意外と軽いですね

運ぶ人 2 え

運ぶ人 1 いや正直もつと重いかと思ってました

運ぶ人 2 はあ、いやそうじゃなくて、あのこれ

運ぶ人 1 すいません、持ちにくいですか

運ぶ人 2 まあ少し

運ぶ人 1 (ズタ袋に向かって) 持ちにくいって

運ぶ人 2 ……あの

運ぶ人 1 はい

運ぶ人 2 なんか、えっだいじょうぶですかねえ

運ぶ人 1 ああ、たぶん

運ぶ人 2 たぶんってだいじょうぶじゃないんじゃないですか

運ぶ人 1 どうですか

運ぶ人2 はい？

運ぶ人1 持ちやすくなりました？

運ぶ人2 まあ、悪くはないですけど

運ぶ人1 でしょう

運ぶ人2 ところで、あの

運ぶ人1 あっ

運ぶ人2 どうしました

運ぶ人1 (あやすように) 駄目だよ

運ぶ人2 え

運ぶ人1 だからまだだって

運ぶ人2 どうしたんですか

運ぶ人1 (ズタ袋に向かって) どんな感じですかー

運ぶ人2 え、何聞いてるんです

運ぶ人1 もう少しなんだけどなあ しかたない よし

運ぶ人2 ちよっと

運ぶ人1 すいません、そっちも持ち上げてください

運ぶ人2 あ、ああああはい

運ぶ人1 これ、前に

運ぶ人1、2、頭の上にズタ袋を持ち上げ前の人にズタ袋を

回す。ズタ袋は人々の頭の上を通って列の前に送られていく。

並ぶ人21 なになに

並ぶ人22 えっ

並ぶ人23 前、前

並ぶ人24 早く早く

並ぶ人25 危ない

並ぶ人26 あっ

並ぶ人27 はい、はい

並ぶ人28 ちよつと

並ぶ人29 だいじょうぶ

並ぶ人30 よいしょ

ズタ袋は舞台上からハケ、見えなくなる。

運ぶ人2 え、あれあなたのじゃないんですか

運ぶ人 1 そんなそんな

運ぶ人 2 え、違うの

運ぶ人 1 違うっていうか

運ぶ人 2 はい

運ぶ人 1 なんなんでしょう

運ぶ人 2 いや聞いてるんですけどこっちが

運ぶ人 1 ていうか

運ぶ人 2 はい

運ぶ人 1 なんであなた、私とお見合いしてるんですかずっと

運ぶ人 2 え、ああいや

運ぶ人 1 いや、ほらもう運び終わったんでね

運ぶ人 2 ああまあ、でもほら、

向こうからなんか来るかもしれないじゃないですか

運ぶ人 1 なにが来るんだよ

運ぶ人 2 何かは来るんじゃないかなって

運ぶ人 1 ああそう

運ぶ人 2 はい

運ぶ人 1 いやー、落ち着かないんだよなあ



運ぶ人2 え

運ぶ人1 いや、だから

運ぶ人2 ああ、じゃあ顔じゃなくて首のあたり見ててくださいよ

運ぶ人1 ん？

運ぶ人2 だからこのあたり

運ぶ人1 え、それはどういう

運ぶ人2 その方が落ち着くかと思って顔見るより

運ぶ人1 ああ

運ぶ人2 落ち着きました？

運ぶ人1 ええ ああなんかお腹すいてきました すきません？

運ぶ人2 はあ

運ぶ人1 あの袋ちよっとパンみたいじゃなかったですか

運ぶ人2 パン

運ぶ人1 ああいうのあるじゃないですか

運ぶ人2 いやああるかな

運ぶ人1 お腹すいたなあ

運ぶ人2 パンとかいうから

運ぶ人1 じゃあなんなんですか

運ぶ人2 いや知らないですよ パンではないと思いますけどね

運ぶ人1 ・・かもしれない

運ぶ人2 え

運ぶ人1 なんか大事なものだったかもしれないあれ

運ぶ人2 そうなんですか

運ぶ人1 カンだけどね

運ぶ人2 え、行っちゃいましたよ先に

運ぶ人1 ね

運ぶ人2 いいんですか追いかけてなくて

運ぶ人1 あー

運ぶ人2 呼びますか

運ぶ人1 呼ぶの

運ぶ人2 今なら間に合いますよ

運ぶ人1 うー

運ぶ人2 なんなんですか

運ぶ人1 や、やめよう やめところ

運ぶ人2 え

運ぶ人1 ずっと持ってるのしんどいじゃないですか

運ぶ人 2    まあたしかに

運ぶ人 1    そうそう    もう腕持ち上がんない

運ぶ人 2    ほんとにいいんですか

運ぶ人 1    いいよ    もう行ってしまったんだし    未練はない

運ぶ人 2    そうですか

運ぶ人 1    そうそう

列はまた前に進む。列後方での会話。

並ぶ人 3 1    あの

並ぶ人 3 2    はい？

並ぶ人 3 1    私たちって、みんなこっち向いてますけど・・

本当にこっちで良いんですかね

並ぶ人 3 2    と、言いますと・・？

並ぶ人 3 1    もしかしたら、（上手の方を振り返り）こっちかもしれ

ないし、（どこか違う方を向いて）向こうかもしれない  
ないですか

並ぶ人 3 2    みんなこっちでしたよ・・ずっと・・

並ぶ人 3 1 でもでも、もし、もしですよ、本当は（上手の方を振

り返り）こっちだとしたら、（向き直り）こっちだった  
時より私たち、列の前の方になれると思うんですよ！

並ぶ人 3 2 前の方に？

並ぶ人 3 1 はい

並ぶ人 3 2 それはちよつと

並ぶ人 3 1 実は、迎えに行くんです私は

並ぶ人 3 2 は？

並ぶ人 3 1 向かいに、迎えに

並ぶ人 3 2 なんですって

並ぶ人 3 1 迎えに、向かう

並ぶ人 3 2 いったいなにを・・・誰をですか

並ぶ人 3 1 とにかく、早く行かなきゃいけないんです

待たせてるんで

並ぶ人 3 2 そうなんですか

並ぶ人 3 1 （上手を向いて）だから前の方になるに越したことは

ないじゃありませんか

並ぶ人 3 2

もしかしてあなた、もう飽きてきました？

駄目ですよ、まだ少ししか並んでいないというのに  
耐え性がない人は嫌われますよ

並ぶ人 3 1

え・・・あ、そうか、だからあのとき・・・、

並ぶ人 3 2

すいません、もしかしてなにか思い当たっちゃい  
ました

並ぶ人 3 1

いえ、いいんです私が悪い

並ぶ人 3 2

いえ違います、私が悪かったです

並ぶ人 3 1

待つのは嫌なんだ！待ちたくない！

並ぶ人 3 2

よくぞ言ってくれた！そうです！

我々は前を向いて前進すべきなんです！

あなたにどんな過去があったのか知りませんが、  
別にたいした問題じゃないですよ。

すべて忘れて先を、見ようじゃありませんか

並ぶ人 3 1

どうしてあなたはそう前向きなんです

並ぶ人 3 2

あなたも前向きでしょう

並ぶ人 3 1

え

並ぶ人 3 2

顔が後ろについてるとでも言いたいんですか

並ぶ人 3 1 いや、前ですが

並ぶ人 3 2 でしょう

並ぶ人 3 1 はあ

並ぶ人 3 2 みんな前を向いてるんです。顔が前についてるって

そういうこと！

並ぶ人 3 1 そうなんですか？

並ぶ人 3 2 ほら、（指をさしながら）あっち向いてホイ

並ぶ人 3 1 ・・はあ？

並ぶ人 3 2 （指をさしながら）あっち向いてホイ

並ぶ人 3 1 ちょっと

並ぶ人 3 2 もしかして知らない？

並ぶ人 3 1 知ってますけど

並ぶ人 3 2 （指をさしながら）あっち向いてホイ

並ぶ人 3 1、思わずやってしまう。

並ぶ人 3 1 あ

並ぶ人 3 2 はは、ひっかかった

あなたの前はどちら？ええ？どちら？

こっち？そっち？あっち？どっち？

前に進む列。並ぶ人3 1、観念してあっち向いてホイを  
やりながら前に進んでいく。

並ぶ人3 3 あーなんか起きないですかね

並ぶ人3 4 ないですねえ

並ぶ人3 3 なんでもいいんですけど

並ぶ人3 4 どうでしょうね、ありますかね

並ぶ人3 3 ないかなあ

並ぶ人3 4 そのうちあるんじゃないですか

並ぶ人3 3 うーん・・なんかねえ・・あ

並ぶ人3 4 なんですか

並ぶ人3 3 ああっ（感嘆）

並ぶ人3 4 どうしたんですかいったい

並ぶ人3 3 どうしよう

並ぶ人3 4 えっ何が？

並ぶ人 3 3      あああああつ（再び感嘆）

並ぶ人 3 4      いったいなんなんですか

並ぶ人 3 3      すてきだ

並ぶ人 3 4      ？

並ぶ人 3 3      前 前    前から5番目の

並ぶ人 3 4      え（前を見て）・・・1、2、3、4、5・・・

並ぶ人 3 3      さっきちらつと見えて、顔が

並ぶ人 3 4      良かったですか

並ぶ人 3 3      大変、良かったです

2 人、微笑みあう。

並ぶ人 3 3      若そうな感じしません

並ぶ人 3 4      どうだろう、後ろ姿だけじゃあな

並ぶ人 3 3      こっち向かないかなもっかい

並ぶ人 3 4      せめて横顔だけでも

2 人、背伸びしたり体を曲げてなんとか顔を見ようとする。



並ぶ人 3 3 うーん

並ぶ人 3 4 ああつ惜しい

並ぶ人 3 3 え、うそ

並ぶ人 3 4 うーん もうちよつとこの角度

並ぶ人 3 3 邪魔なんですけど

並ぶ人 3 4 あ、すみません

並ぶ人 3 3 なんかやってみますか

並ぶ人 3 4 はあ

並ぶ人 3 3 なんかやったら、気になってこっち向くかも

並ぶ人 3 4 ああ、そうか でも何を

並ぶ人 3 3 あなた、なにかできませんか

並ぶ人 3 4 え、無理ですよ急にそんな

並ぶ人 3 3 見たくないんですかあの人の顔

並ぶ人 3 4 見たいですよそりゃ

並ぶ人 3 3 じゃあ

並ぶ人 3 4 えっどうすればいいんですか

並ぶ人 3 3 どうにかしてください

並ぶ人 3 4 えーそんなこと言われましても

並ぶ人 3 3 ほらほら私も一緒にやりますから

並ぶ人 3 4 ちよつと・・・(と言いつつも乗り気)

え、一緒にですよじゃああの、せーので

並ぶ人 3 3 はい、いきますよ

並ぶ人 3 4 はい

並ぶ人 3 3・3 4 せーのっ

並ぶ人 3 4、とっさに変な動きをする。

並ぶ人 3 3 は結局何もしない。

並ぶ人 3 4 ……ちよつと

並ぶ人 3 3 すみません恥ずかしくて

並ぶ人 3 4 ずるいなあ

並ぶ人 3 3 さ、もっかいもっかい。

今度は私もやりますよ。せーのっ

並ぶ人 3 4、とっさにまた先ほどとは違う変な動き。

並ぶ人 3 3 はやはり何もしない。

並ぶ人 3 3      あ、ちよつと今横顔見えませんでした？

並ぶ人 3 4      声が大きいですよ

並ぶ人 3 3      だって見えたんですよちらつと

並ぶ人 3 4      見えなかった

並ぶ人 3 3      ちゃんと見てないから

並ぶ人 3 4      だってそれは・・・で、どうだったんですか

並ぶ人 3 3      え

並ぶ人 3 4      横顔

並ぶ人 3 3      ああ

並ぶ人 3 4      どうだったんですか

並ぶ人 3 3      忘れちゃいました

並ぶ人 3 4      はあ？忘れたい感じだったんですか

並ぶ人 3 3      いやあ、どうだろう

並ぶ人 3 4      あなたがいい感じって言うから私も見たくて

頑張ったのに！恥ずかしい思いまでして

並ぶ人 3 3      まあまあ

並ぶ人 3 4      まあまあじゃありませんよ！

あなた何もやってないくせに！

並ぶ人 3 3 うるさいですよそんなに喚いて

並ぶ人 3 4 だってですね、あなたが

並ぶ人 3 3 あっ

並ぶ人 3 4 え

並ぶ人 3 3 今、またちらっと見えたような

並ぶ人 3 4 えっちよっとどれですか

並ぶ人 3 3 あーもう、今です！もっかいやりましょう

せーのっ

やはり並ぶ人 3 4 のみ、変な動きをやる。

並ぶ人 3 4 作戦失敗ですね

並ぶ人 3 3 ああもう。損しましたよ

列はまた、前に進んでいく。

並ぶ人 3 3 あれ

並ぶ人 3 4 ん？

並ぶ人 3 3      5 番目でしたよね

並ぶ人 3 4      はい。あれ？

並ぶ人 3 3      あんな人でしたっけ

並ぶ人 3 4      さっきと違うような

並ぶ人 3 3      やっぱり違う人ですよ

並ぶ人 3 4      え、まさか

並ぶ人 3 3      あきらかに違いますよね

並ぶ人 3 4      私たちが、見間違えてましたかね？

並ぶ人 3 3      ずっと見てたはずなんだけどなあ

並ぶ人 3 4      5 番目じゃなかったんじゃないですかね

並ぶ人 3 3      もうなんだかみんな同じ背中に見えてきました

並ぶ人 3 4      どうします、全員一斉に振り向いたら、

まったくおんなじ顔してたら

並ぶ人 3 3      やめてくださいよ変な妄想

行列の前方にいる人、なぜか前に進まない。

どうやら左足が動かせない様子。

並ぶ人 3 5 すみません

並ぶ人 3 6 どうしたんですか

並ぶ人 3 5 あ、あの、足が

並ぶ人 3 6 足

並ぶ人 3 5 すっごく重くて・・・重いんですよ

並ぶ人 3 6 大丈夫ですか

並ぶ人 3 5 大丈夫じゃないです

並ぶ人 3 6 あ、もしかして攣りました？

並ぶ人 3 5 そういうあれでは

並ぶ人 3 6 靴の裏に・・・

並ぶ人 3 5 違います

並ぶ人 3 6 言い切りますね

並ぶ人 3 5 なんかもつとこう・・・重力というか

並ぶ人 3 6 はあ

並ぶ人 3 5 逆らえない感じなんですよ

並ぶ人 3 6 ああ

並ぶ人 3 5 こっちの足は平気なんですけどねえ

並ぶ人 3 6 靴

並ぶ人35 え

並ぶ人36 靴脱いでみたらいいんじゃないですか

並ぶ人35 なるほど

並ぶ人36 脱げそうですか

並ぶ人35 いやちよっと

並ぶ人36 ちゃんと力入れてます？

並ぶ人35 全力です

並ぶ人たち、列が前に動かないので不穏な空気である。

並ぶ人36 無理そうですか

並ぶ人35 無理です

並ぶ人36 仕方ないですね、いきますよ はあっ！

並ぶ人36、思い切り足を振り上げて並ぶ人35の足を

蹴飛ばそうとする。

並ぶ人35 ちよ、え、ちよっと待ってやだやめてください

並ぶ人 3 6 (足を止めて) え

並ぶ人 3 5 やめてください手荒な真似は

並ぶ人 3 6 大丈夫です一瞬だけですから痛いのは

並ぶ人 3 5 そういう問題ではなく

並ぶ人 3 6 いやほら、後つかえてるし

並ぶ人 3 5 だからってそれはないでしょう

並ぶ人 3 6 ちょっとですから、ちょっと我慢すれば

並ぶ人 3 5 私痛いの嫌いなんです

並ぶ人 3 6 我慢しろって言ってるんですよ

並ぶ人 3 5 だってね、蹴って離ればいいですけど・・

そうじゃなかったらどうしてくれるんですか

並ぶ人 3 6 大丈夫です、一発で命中させますから

並ぶ人 3 5 ですからね、そういう問題では

並ぶ人 3 6 いきます

並ぶ人 3 6、並ぶ人 3 5 の足を思い切り蹴ろうとして

勢い余り、自分の履いていた靴が列後方に飛んでしまう。



並ぶ人 3 6 あ、

並ぶ人 3 5 え

並ぶ人 3 6 すみませーん

並ぶ人 3 7 ・ ・ ・

並ぶ人 3 6 すいませんあのー

並ぶ人 3 7 はい？

並ぶ人 3 6 そこに、落ちてるの取ってもらえませんかね

並ぶ人 3 7 ん、ああこれ

並ぶ人 3 6 そうです

間。

並ぶ人 3 7 あ、なに、私が

並ぶ人 3 6 え、そうですよ

並ぶ人 3 7 とってどうするんです

並ぶ人 3 6 私に渡してもらえれば

並ぶ人 3 7 渡す

並ぶ人 3 6 そうですね

並ぶ人 3 7 こっからあなたのところまで渡しに行けと

並ぶ人 3 6 ええ

並ぶ人 3 7 お断りします

並ぶ人 3 6 えっ

並ぶ人 3 7 無理でしょそっち行くとか

並ぶ人 3 6 あ・・ああ、まあそうですね

並んでらっしゃいますもんね

並ぶ人 3 7 じゃ、もらっておきます

並ぶ人 3 6 ちよつとなに考えてるんですか

並ぶ人 3 7 大丈夫ですよ、大事にしますから

並ぶ人 3 6 そうではなくて

並ぶ人 3 7 そうか、じゃあなんなら今捨てますけど

並ぶ人 3 7、靴を拾い遠くに投げ捨てようとする。

並ぶ人 3 6 ちよ、待って待ってやめてください

やめてくださいよ何で

並ぶ人 3 7 どうしろっていうんですかじゃあ

並ぶ人 3 6 そうだ連絡先！教えて下さいよ

並ぶ人 3 7 連絡先

並ぶ人 3 6 そうですあなたも私も今ここを動けない

並ぶ人 3 7 自分で取りにくければいいのに

並ぶ人 3 5 私をこのまま置いて行っちゃうんですか

並ぶ人 3 6 行きませんよ。

ねえ、教えていただいたらあとで連絡しますから

並ぶ人 3 7 ……

並ぶ人 3 6 書くものあるんで言ってもらえます

並ぶ人 3 7 ここですか

並ぶ人 3 6 そうですよ

並ぶ人 3 7 いや、え、あなたそれはムリでしょう

並ぶ人 3 6 どうして

並ぶ人 3 7 いや、だって・・・（周りを見渡して）ねえ

並ぶ人 3 6 ああ

並ぶ人 3 7 ああ、じゃないですよ

並ぶ人 3 6 大丈夫ですよそんな神経質にならなくたって。

どうせみんな聞いてないですよ

聞いたって覚えられませんよ

並ぶ人 3 7      でもですよ

並ぶ人 3 6      はい

並ぶ人 3 7      仮にそうだとしても、何かの拍子にふと思い出すかも  
しれないじゃないですか

並ぶ人 3 6      はあ

並ぶ人 3 7      突然頭の中に番号が浮かぶ・・・どうも誰かの電話番号  
のようだ・・・

そしたらどうします、かけたいと思うでしょう

並ぶ人 3 6      あるんですかそんなこと

並ぶ人 3 7      ありえます充分ありえます

人間の記憶ってそういうもんです

並ぶ人 3 6      いいじゃないですか別に

並ぶ人 3 7      いいわけないでしょう    知らない人からの電話なんて  
たまったもんじゃない

あなた、もう足そのままでもいいじゃないですか

並ぶ人 3 6      嫌ですよこんな中途半端な

並ぶ人 3 7      だったらいつそ裸足になればいいんじゃないですか

並ぶ人 3 6 えっ

並ぶ人 3 7 裸足

並ぶ人 3 6 それはちよつと無理でしょう

並ぶ人 3 7 どうして 靴下が汚れてしまうといけないと思って、

あえて裸足を提案しているんですよこちらは

並ぶ人 3 6 靴下は汚したくない

並ぶ人 3 7 そうでしょう、じゃあなんで無理なんですか

並ぶ人 3 6 ちよつとあの、そこまで度胸は

並ぶ人 3 7 あの・

並ぶ人 3 6 はい

並ぶ人 3 7 知ってます？砂漠にいるトカゲはこう、

片足をあげながら生活しているわけですよ

熱い砂に足を焼かれないようにね、

とつかえひつかえ、交互に足あげてるわけです

そういう、ね、生活の知恵を持ってるんだ彼らは

並ぶ人 3 6 え、片足

並ぶ人 3 7 そうです

並ぶ人 3 6 いや、それ何の関係があるんですか

並ぶ人3 7      だからトカゲはえらい

並ぶ人3 6      はあ

並ぶ人3 5      片足かあ・・・

（くつついてる方と別の足を浮かそうとして）

無理だなああがらないよ

並ぶ人3 6      それさあ、なんかもう・・・幽霊とかじゃないですか

並ぶ人3 5      え

並ぶ人3 6      なんていうの？地縛霊とか

並ぶ人3 5      そんなのいるわけないでしょう

並ぶ人3 6      でもどうするんですか

並ぶ人3 5      え、いやどうしましょう      どうしたらいいですか

あなたが靴を犠牲にしてくれたと言うのに

並ぶ人3 6      もういいですそれは。

あなたの方がこれ、全然まずいわ。まだ、重い

並ぶ人3 5      重いです      のめりこみそう

並ぶ人3 6      分かりました

並ぶ人3 5      えっ・・・

並ぶ人3 6      引っ張りましょう、みんなで！

並ぶ人36、並ぶ人35の足に手をかける。

並ぶ人35 ひっぱるって？

並ぶ人36 文字通り引っ張るんですよ

（後ろの人に）あ、ちょっと手伝っていただけます

並ぶ人38 どういうことですか

並ぶ人36 ひとりじゃいけなそうじゃないですかたぶん

力をお貸しいただきたくて

あ、腰のあたりつかんどいてください

後ろに並んでいる人たち、手伝おうとして前の人の腰をつかんだり肩をもったりする。ただし、列の後ろの方になればなるほど消極的な参加の仕方になり、一番後ろの人は人差し指を前の人の肩になんとなくのせている程度。

並ぶ人36 いいですか、いきますよみなさん

間。

並ぶ人36　せーのっ、よいしょっ！

並ぶ人たち、大根を引き抜くかのように並ぶ人35の足をひっぱる。勢いがついて足が地面から離れる。

離れたはずみでドミノ倒しのように行列の人たちは倒れこみ、列がぐちゃぐちゃに崩れる。

並ぶ人36　外れたあ！外れたぞ！

並ぶ人たち、尻もちをついたり倒れたりしたまま、しばし呆然としている。袖からまた何かが落ちたような不吉な音。

沈黙。

一人、また一人と立ち上がるがどうやって並べばいいのか分からない様子。お互いに前へどうぞとジェスチャーしながら譲り合っていてなかなか並べない。

やがて一人が舞台前方に進み、手を一つ打つ。



並ぶ人39 ドンッ

盆踊りの手拍子のように手を打っていく。

並ぶ人39 はい、ドン ドン

どどんがどん

どどんがどどん、どどんがどん

どどんがどどんがどどんがどん

だんだん周りの人たちも誘われるようにリズムにのってくる。

並ぶ人39 どどんがどどん、どどんがどん

どどんがどどんがどどんがどん

上段※の箇所は39が言う。

下段★の箇所は別の人40が続く。

※どどんがどどん

★どどんがどん

※どどんがどん

★どどんがどん アッヨイシヨオ

※どどんがどどんが

★どどんがどん アッソーレ

ひたすらこのフレーズをループで繰り返しながら、一人一人★のフレーズに加わっていく。

途中で合いの手（ソレソレソレソレ、ハイハイハイハイ、ヨイシヨオ、ヨヨイノヨイetc）も自由に入れていく。

並ぶ人たち、手拍子をしながらその音頭のようなものと共に列になっていき、列はまた前へと進んでいく――

終